

■著書

【医務部】

氏名	表題	誌名	発行年等
来住知美（総合内科）	Q6.検査ができない高齢者施設で発熱時に「とりあえず抗菌薬」をどう考えるべきでしょうか？（p21-23） Q10.C.difficile 関連腸炎の治療後も下痢が続く場合の対応について教えてください(p36-38) Q11.下痢・嘔吐が主訴で受診した場合の抗菌薬投与の可否について教えてください(p39-40) Q14.ESBLを想定して、初期治療でメロペネムを使うべきでしょうか？(p48-52) Q15.急性腎盂腎炎で、感受性がないはずの抗菌薬が効いてしまうわけを教えてください（p54-56）, Q16.結石性腎盂腎炎を抗菌薬だけで治療できる条件を教えてください(p57-59)	プライマリ・ケアのギモンに答える感染症 Q&A	日本医事新報社、2026.6.25

■発表論文（原著／総説／症例報告など）

【医務部】

氏名	表題	誌名	発行年等
中峯寛和（臨床検査科）	Hodgkin リンパ腫分類が混乱した原因と考えられる、背景リンパ球に富む2病型	診断病理	2026, 43(2):50-6

■講演・シンポジウム

【その他】

氏名	演題	年月日	開催場所	学会・研究会名
来住知美（総合内科）	ココロとカラダの健康教室（性感染症予防のための出前授業）	2026.7.2,7.13	大阪府和泉市	
高杉華晋（地域医療支援部）	糖尿病を抱える高齢者の支援 ～地域医療連携室の役割～	2026.4.11	京都	第30回京都CDEの会講習会（糖尿病とともに生きる人を支える地域連携～CDFJ・CDE京都として“つなぐ”ことを意識して～）

■学会発表

【医務部】

氏名	演題	年月日	開催場所	学会・研究会名
吉岡亮、 <u>山極哲也（ホスピス科）</u> 、・・・、堀泰祐	京滋緩和ケア研究会30年の活動報告～COVID-19感染症流行後の新たな形での活動の再開～	2026.6.19-20	福岡	第31回日本緩和医療学会学術大会
藤田陽太，新堂真紀，小林正行，櫻田麻希，尼川龍一，山川葉子，溝渕彩水， <u>中峯寛和（臨床検査科）</u>	濾胞性リンパ腫とマンツル細胞リンパ腫が複合発生した1例.	2026.6.4-6	東京	第66回日本リンパ腫学会総会
土屋貴弘， <u>中峯寛和（臨床検査科）</u> ，大郷真理子，秋山寛明，稲葉真由美	A Case of indeterminate dendritic-cell tumor: an extremely rare dendritic cells neoplasm	2026.4.16-18	札幌	第115回日本病理学会総会
坂西誠秀，水上達三，三浦一郎， <u>中峯寛和（臨床検査科）</u>	An autopsy case of B-cell lymphoma with intravascular lesions that was difficult to diagnose	2026.4.16-18	札幌	第115回日本病理学会総会